

“グリーンスローモビリティ” って?

11月には**エコドライブ推進月間**です。そこで今号では、**グリーンスローモビリティ**を取り上げてみました。

2030 年度に温室効果ガス 2013 年度比 50%(国は 46%) 減を達成するためには、運輸部門からの CO2 排出量を削減する必要があり、自動車等の車両の低炭素化はもちろんのこと、マイカー等から低炭素な交通機関への転換が不可欠です。

その転換先の一つとして「**グリーンスローモビリティ**」(※)が注目を浴びています。

このモビリティは自動車よりも運転が簡易で高齢者も運転しやすく、高い導入ポテンシャルを有しています。また、軽量・コンパクトであることから道幅が狭く今まで公共交通機関を整備できなかった地域の足になることも期待されています。

※ **グリーンスローモビリティ** … 時速 20km 未満で公道を走ることができる、**電動車を活用した小さな移動サービス**

Green Slow Mobility 環境に優しい電動モビリティ!

地域交通から考える「まちづくり」、グリーンスローモビリティで「未来」を活性化

グリーンスローモビリティの特長

- 時速 20km 未満・道路運送車両法の基準が一部緩和(窓ガラスがなくても公道を走行でき、シートベルトやチャイルドシートの装着も免除)
- 観光客が景色を楽しむ、コミュニケーション創出、重大事故を抑制
 - 環境にやさしいエコな移動サービス
 - 従来の公共交通ではカバーしきれなかった短距離のきめ細やかな移動サービス
- 電動車を活用
小さな移動
サービス

グリーンスローモビリティの目標

低炭素型・脱炭素型の持続可能な交通、
持続可能な地域社会の実現



サスティナブルなまちづくりに貢献



宮崎県宮崎市

宮崎市では、郊外への大型商業施設の進出を機に求心力が一気に停滞した市街地において宮崎駅西口再開発にあわせ、新たに生まれる賑わいを駅から街中に波及させるような回遊

性の向上を目指し、2台の**グリーンスローモビリティ**を導入しました。

『ぐるっぴー』と名付けられた**グリーンスローモビリティ**は、地元の名物である日向夏(オレンジ色)とマンゴー(黄色)をイメージしたカラーリングが施され、街のシンボルとして子供から大人まで人気を集めています。

「県内一斉ノーマイカーデー」及び「エコ通勤普及強化月間」の実施について

宮崎県では、地球温暖化対策として、自動車等からの CO2 排出削減を進めるため、マイカー利用を自粛し、徒歩、自転車や公共交通機関の利用あるいはエコドライブの励行等に取り組んでいただくきっかけとすることを目的に、令和7年度「県内一斉ノーマイカーデー」及び「エコ通勤普及強化月間」を実施します。



実施期間

- (1) 県内一斉ノーマイカーデー
・令和7年 12 月 3 日(水曜日)
- (2) エコ通勤普及強化月間
・令和7年 12 月 1 日 から 12 月 31 日まで

実施地域 県内全域

実施方法

県内一斉ノーマイカーデー(以下「ノーマイカーデー」という。

エコ通勤普及強化月間期間中は、徒歩、自転車、公共交通機関の利用などにより、できる範囲でマイカー利用を自粛するものとします。やむを得ず、マイカーを利用する必要がある場合は、乗り合わせやエコドライブにより、マイカーから排出される CO2 の削減に取り組むものとします。